



福山市立大都市経営学部 255
都市経営学科3年
森本 あさひさん(右)
教育学部児童教育学科2年
植松 未有さん

こんにちは キャンパス訪問

FUKUYAMA CITY UNIVERSITY 福山市立大学
〒720-0964 広島県福山市港町2-19-1
電話番号:084-999-1111 (代表) FAX番号:084-928-1248
E-mail:info@fcu.ac.jp

サークル「グーハッツ」で 福山の農家の魅力伝える

福山市内の農家の魅力を発信する活動を展開している、福山市立大の学生サークル「GooHats(グーハッツ)」。二年前に森本さんが立ち上げ、現在は植松さんが二代目代表として活動をけん引する。5月にはJA福山市(花園町)で催された「JAふれあい祭」など地域のイベントに出店。農家を訪れての農業体験も行う。東広島市出身の森本さんは実家が花き農家を営む。若い生産者がパッケージのデザインにもこだわりながら頑張る姿を目の当たりにし、「これからは農業だ」と意を強くした。一年生の夏に「たくさんの仲間と農業を学びたい」とサークルを設立。今では二八人のメンバーを擁する。

森本さんが個人的に足を運んだ農家を含めると三〇軒を訪問した。「興味を持ってくれて、ありがと」と感謝の言葉を掛けられることが多いとか。「訪れた農家を紹介する、図鑑を作りたいたい(森本さん)」、「これまでの定期的な活動とは違った取り組みもしたい(植松さん)」と今後を見据える。JICA(国際協力機構)など海外での活動に興味があるという森本さん。「アフリカの農業を支援し、貧困対策に貢献できたら」と話す。障害のある子供の教育に関心を持つ植松さんは、特別支援学級の教員を目指す。充実した学生生活を送る二人だ。

植松さんは長崎県諫早市出身。祖父が米や野菜を育てていることもあり、「もともと農業が好きだった」。グーハッツが市内の農家や県内の留学生団体と共に取り組む、トウモロコシを通じてインドネシアへ奨学金を贈るプロジェクトを知り、「トウモロコシが好きなので、つられて入会しました」と笑う。



5月のJAふれあい祭でグーハッツのメンバーと